

【吹田市水道料金システム再構築調達支援業務 審査評価項目】

	審査項目	確認内容	項目	審査基準	配点
1	事業者に関する項目	類似業務実績調書	実績について	事業者の実績が本業務の履行にあたり活かせるかを確認する。 (判断基準) ・他市等（吹田市と同規模以上の給水人口であれば望ましい）において水道料金システムの調達業務等を行ったことがあるか。 ・電気・ガスなどの料金システムの調達業務等を行ったことがあるか。 ・吹田市の他部でシステム調達業務等を行ったことがあるか。 ・その他、IT関連のコンサルティング業務等を行ったことがあるか。 ※システム調達業務等には、システム構築業務、プロジェクト監理業務、IT関連のコンサルティング業務を含める。平成31年4月1日時点で契約開始日が到来していれば契約期間が満了していない業務も含める。	100
2	事業者に関する項目	業務従事者調書・企画提案書	配置人員について	プロジェクトリーダー、メンバーのIT関連プロジェクトへの参加内容を確認する。 (判断基準) ・プロジェクトリーダーの業務経験、特にIT関連プロジェクトへの参加経験 ・プロジェクトリーダー以外のプロジェクトメンバーの業務経験、特にIT関連プロジェクトへの参加経験 ・本業務への参加人数 ※IT関連プロジェクトには、システム調達業務、システム構築業務、プロジェクト監理業務、IT関連のコンサルティング業務を含める。平成31年4月1日時点で契約開始日が到来していれば契約期間が満了していない業務も含める。	150
3	企画・技術提案に関する項目	企画提案書	スケジュール・作業手法について	水道部が想定しているスケジュールを基にしたスケジュール案・作業手法を確認する。 想定スケジュールに対する変更の有無にかかわらず配点は同じである。 (判断基準) ・スケジュールや作業手法等に効果的な工夫があるか。 ・想定スケジュールに対し変更がある場合、その内容と変更理由が妥当か。 ・想定スケジュールをそのまま実施する場合、その理由は妥当か。	150
4	企画・技術提案に関する項目	企画提案書	納品資料について	提出予定の納品資料の種類などを確認する。 (判断基準) ・調達仕様書の成果物一覧に記載している資料は揃っているか。 ・調達仕様書の作成資料(例)に挙げている資料などの追加資料がある場合、その内容は適切か。	100
5	その他	企画提案書	追加提案について	水道部が指定している業務内容以外に追加提案はないかを確認する。追加提案がない場合はその理由が妥当であるかを確認する。なお、追加費用の発生する追加提案は行わないこと。 追加提案の有無にかかわらず配点は同じである。 (判断基準) ・追加提案がある場合はその内容の実現性が高いか、職員への負担が少ないか。 ・追加提案がない場合はその理由が妥当か。	50
6	その他	プレゼンテーション及びヒアリング	事業者の意欲、理解力について	選定委員によるプレゼンテーション及びヒアリングの採点。選定委員それぞれの点数を平均（小数点以下四捨五入）し評価点とする。 (判断基準) ・業務の背景と目的を理解した提案であるか。 ・企画提案書等との不整合はないか。 ・意欲的で理解しやすいプレゼンテーションだったか。 ・ヒアリングにおける受け答えは明確かつ適切か。	300
7	参考見積価格に関する項目	見積書	価格評価等	水道部の定義した方法による	150